

豊岡市立小中学校適正規模・適正配置計画
竹野地域施設一体型小中一貫校保護者説明会 会議録

■ 開催日 2023年7月24日（月）19:00～20:30

■ 会場 竹野庁舎 1階 大会議室

■ 出席者 参加者 55名
 教育委員会 5名

■ 質疑・意見交換（要旨）

意見・質問	回答
<p>データが不足していると思うのでいくつか聞きたい。中1ギャップの話があったと思うが、竹野中学校の生徒で、それが原因で不登校になっている人数のデータがあれば知りたい。</p> <p>学力の向上、つまずきの解消、働き方改革の話があったが、どれくらい解消するかといった数字が無いので示してほしい。</p> <p>校長先生、教頭先生を含めた教員の任期は現状と同じなのか。現状は10年だと思うが。例えば7年生になるタイミングなどで学校長が変わると、学校の方針が変わる可能性があるのか。</p>	<p>現在、不登校で学校に来にくい生徒、ずっと来ていない生徒はいない。中学生になって、テストや部活動で戸惑う事があったり人間関係で苦勞したりする事はあると思うが、今年の中1は小6から一緒に集団生活をしてきているので、新しい集団になってという面はあまり無いと思う。大きく表に出てきている生徒はいないが、その都度悩んでいる生徒がいれば様子を確認しながら対応したい。〔竹野中学校/高田校長〕</p> <p>学力向上や働き方改革の効果について、施設分離型より施設一体型の方がより教育効果があるとか、子ども達の学びの意欲が上がった、という国が学校に対して実施したアンケートの結果はあるが、数値として明確に何ポイント上昇したとか、学校の成績については公表されていない。この資料については、市のホームページからリンクさせる形などでお示ししたい。</p> <p>教職員の任期について、実態として明確な決まりは無い。特段の事が無ければ、教員の希望も聴取しながら状況によって決めていくことになる。</p> <p>教職員組織、学校長が変わった場合に学校の方針がどうなるかについて、一番大事なことは子ども達にとってどうかという事で、在籍する子ども達をどのように育てたいかを考えて学校のスケジュールは決まっていく。その都度、子ども達の実態に応じて微修正をすることは当然あるが、管理職が変わって、昨年までとは180度方針が変わるということは考えにくい。あくまでも教育方針は、校長と教職員が相互に相談しあって、子ども達にとってどうかという事を大事にして決めている。</p>
<p>義務教育学校にする事によって具体的に目指したいのは、学力を何%向上させたいとか、働き方改革として残業時間を何%減らしたいという事ではないのか。</p>	<p>教職員の配置や専門教科の先生にどの程度入ってもらうのかといった事や、子ども達にどういったところを特に学ばせたいかを保護者と一緒に検討しながらこれから決めていくので、その結果、（効果は）後から少しずつついてくるものだと考えている。説明で紹介した江山学園と加東市にある学校の2校を視察したが、</p>

	<p>どちらも徐々に効果が見え始めていると聞いた。工夫次第で効果が表れると思うので、当初は大変かもしれないが、先進事例のような姿を目指してがんばりたい。</p>
<p>義務教育学校の教員免許について、小学校と中学校の両免許状を併有している先生がどれくらいいるのか、今でも先生が少ないと聞いているが、人員確保は大丈夫なのか。</p> <p>良い話をたくさん聞いたが、逆に義務教育学校のデメリットは無いのか。</p>	<p>教員免許について、明確なデータが無いので全体の割合等を示せる資料は無いが、小中併有している教員は思いのほか多い。義務教育学校を開設するにあたって、免許を併有している教員を見つけるのが困難かといえば、そんな事は無いと考えている。また、教員不足については教育委員会としても非常に苦慮しており、何とか教員の魅力を発信したいと努めている。魅力のある教育を展開することも、教員としての働き方の魅力を発信するひとつのきっかけになると思っている。あらゆる角度から人員確保、魅力発信に努めたい。</p> <p>義務教育学校の課題について、義務教育学校だから生じる課題といった特化したものはあまり無く、義務教育学校でも施設一体型小中一貫校でも課題はほとんど同じ（説明資料P16のとおり）。義務教育学校の制度開始前や開始直後に、検討段階で資料のような課題が出されたが、現在はほとんど解消されており、大きな課題があるから義務教育学校を導入しないと決めたところは基本的には無いと認識している。多くの学校で、課題よりも効果の方が非常に大きいことから、義務教育学校に舵を切っているところが増えてきている。デメリットは最小限に、メリットは最大限になるように努めていきたい。</p>
<p>現在、施設一体型にするための設計中だと思うが、どのような設計になり、どの程度要望が通るのか。具体的には、体育館が狭くなるのではないかと、プールがどうなるのかなどが気になる。設計の内容によって、小中学校が一体型になっても問題がないかどうかの審議ができるのではないかと。</p>	<p>設計については、学校長をはじめ教職員の方々に意見を聞きながら、設計業者からの提案を待っている段階のため、現時点でお示しできるものはない。</p> <p>視察した江山学園も、体育館は1つ、音楽室や理科室といった特別教室も1つずつだが上手く回っていると聞いている。竹野では、武道場を低学年の遊び場や集会スペースとして有効利用できるよう設計業者に検討を依頼しており、音楽室は2つ設置するような仕様としている。義務教育学校にするのか、小中一貫校にするのかによって教室の配置が変わるため、詳細はこれから協議していく。</p> <p>現時点で決まっている基本的な仕様は、竹野中学校のグラウンドに低学年棟を建築して、校舎を渡り廊下でつなぐという事。今後、設計が具体化してくれば皆さんにお示ししたい。</p>
<p>開校までの日程がタイトだが、今の小学校と中学校の先生がそのままスライドする形になるのか。足りない先生を補うとか、計画的には大丈夫なのか。</p>	<p>教職員の人事について、確定的なことはこの場では言えないが、間違いなく学校が教育活動を進めるについての必要な人員は全て揃えるつもりでいる。欠けた状態のまま学校を開設することが無いよう努める。</p>

<p>まだ確定では無いという事か。現在の先生が転勤したり退職する可能性も含めて、ぱっちり決まっているわけではないという事か。</p>	<p>人事について、2年後3年後の約束というのは出来にくいし、これから各教職員に希望を聞かなければいけない。子ども達にとっては慣れた先生に少なからず残ってもらうのは必要だと思っているので、学校長や教職員と相談しながら適切に配置したいと考えている。</p>
<p>中1の保護者だが、予定どおりだと開校するときに9年生になる。この説明会に来る前に、義務教育学校、施設一体型小中一貫校になることについて学校から話があったのか聞いたところ、噂でしか聞いていないと言っていた。義務教育学校になるというような事を、子ども達にはいつ頃知らせる予定なのか。他の義務教育学校では、子ども達にはいつ頃周知されたのか。</p>	<p>まだ義務教育学校にするかどうかについて、説明会や準備委員会で協議している段階で、正式に決まっているものではない。正式に決まったら、子ども達にも何かしらの決定のプロセスを少し担ってもらえたら、子ども達にとっても良い思い出になると思っている。具体的な時期については想定が出来ていないが、子ども達にもしっかりと協議に入ってもらいたいと考えている。</p>
<p>2年後とはいえずぐ2年なので、子ども達にも心の準備が必要かなと思う。まだ決まっていない事なので言える状況ではないと思うが、主役である子ども達の意見は早めに聞いて欲しい。</p>	
<p>小学校と中学校の両方の教員免許を持っている先生が多いから起こることかもしれないが、小学校1・2年から小学校3・4年になると勉強のレベルがぐっと上がり、精神的にも、まだ大人がある程度道筋をつけないと自分ひとりで物事をしっかりと考えることができない年齢だが、前年度中学校で勤務していた先生が小学校3・4年生の担任になり、あまりにも高度な事を求めるという事が起こっているというのを耳にした。9年間ひとつの学校になるというのは色々メリットがあると思うが、先生方には、この年齢はこの成長段階・発達段階にあるということを十分踏まえたうえでの人事交流や対応をお願いしたいと強く要望する。</p>	<p>意見はそのとおりでと思うので、大切にしたいと考える。</p>
<p>(説明資料P23の義務教育学校のイメージ図について)教育課程と4-3-2のブロック分けについて、義務教育学校の事をあまり詳しく知らなかったので混乱した部分があった。学習指導要領(教育課程)は今までどおり前期は小学校6年間、後期は中学校3年間があって、その中でブロックを4-3-2などに分けて、ブロックの分け方については確定では無く、どういう形が良いのかをこれから準備委員会、教育委員会で協議・決定するという事になるのか。</p>	<p>少し質問の趣旨とは異なるが、例えば中学校は別の中学校に行ったり、また途中で転校したりという場合を想定して、その際に他の学校と全然違う事を学んでいたという事にならないように、適切な学年で適切な学びをする必要があると考えており、小学校・中学校それぞれの学習指導要領に準じることになる。 またブロック分けについても、鳥取市の義務教育学校でも学校によって4-3-2制や5-4制などバラバラである。先行事例のブロック分けの目的や効果について情報を共有しながら、準備委員会のなかで検討していく。</p>
<p>イメージ的には、教える内容は今までと変わらないけれど、教え方とかやり方を、より効果が出るように変えていく、そのためには義務教育学校にした方が良いという事か。</p>	<p>そのとおり。教える内容はこれまでと大きく変わらない。その中でどう特色をつけるのか、英語とかふるさと教育とかどこに特化するのか、より専門性を高く中学校の先生から学ぶ部分を付け足すなど、プラスアルファの効果を付けるイメージ。子ども達がすごく大変になると</p>

	いう事ではなく、学びの部分で良い効果が出ると考えている。
豊岡市としては初めての試みだと思うが、進めていくうえで、例えば最初の1、2年目は外部から経験のある人を引っ張ってくるというような可能性はあるのか。他府県からは難しいと思うが、皆が新規の状態ですスタートするのは、現場の負担とか大変だと思うので。	人事についてはこれから考えていかなければならないが、カリキュラムを組む事については、兵庫教育大学の先生に助言を貰うことになっている。皆さんが不安にならないように、すでにたくさん先行事例があるので、それらを確認しながらより確実に進めていく必要があると思っている。一度に全ての事をやるのではなく、年次計画を立ててというのも方法のひとつかもしれないし、経験のある先生を招聘するのも可能性のひとつかもしれない。色々な検討をしていきたい。

■アンケートでの意見（全件分）

- 竹野ならではの特色のある教育の内容を知りたい。竹野の歴史とかまつり・盆おどり等について、地域の人と交流して、竹野をよく知り、竹野を好きになって、竹野に役に立つような人になり、竹野・豊岡を発展できる人を期待している。
- （名称）義務教育学校→豊岡市竹野義務教育学校？7年生？→活動は中学一年生ですか？
- 今日、説明会に参加できてよかった。魅力的な学校とは…どんな学校だろうか。みんなで考えていきたいです。（こどもと一緒に）
- 校舎移転が決められている訳ですから、教育委員会として、どのような義務教育学校にしたいのかを中心に説明してほしい。
- イメージが具体的にえがけず、不安になるのでは。本当にあと1年と数か月で実現するのか。開設時期が変更することはないのか。
- 小中一貫にするにあたり、メリットはよくわかったが、デメリットはわかりづらかったです。今回の統合を機に、今まで足りていなかった「地域を知る」の教育を、より密に行ってもらいたいです。地域に開けた学校になるために、もっと地域の人とふれあわせてください。
- 今回初めて説明会に参加できました。初回では理解がおいつかない場面がありましたので、このような説明会は何度もしていただきたいです。決まったこともすみやかに説明会をしていただきたいです。書面ではわかりにくいこともありますので、対面での説明会等を希望します。
- 完成まで本当に時間がないと思いました。設計も色々決めないといけないと思いますし、建物ができてからも色々あると思いますが、たくさん話し合っって子どもたちのために良い学校生活がおくれる様になることをねがいます。
- 移転のみで、普通に今までどおりでも良いのでは？と感じています。
- 教育委員会の方が進めていきたいとお考えの「義務教育学校」という形で、良いと思います。私自身、教員をしておりますので、小学校から中学校へ送り出す際、「卒業までにどれだけの力をつけてあげられるだろう…これくらいで良いのだろうか…？」と、悩みながら指導する日々です。また、中学校の先生の方から、「小学校で、何をどれだけ学んできたのか!？」と、聞くこともありました。小は小、中は中と分けてしまわず、互いが、1人ひとりの将来について、9年という長いスパンでみてやる事が出来れば、もっともっと子どもたちを伸ばせてやれるのに…と思うこともあります。1つの組織で、一貫した教育、実現すれば、とても良いことであると感じます。
- 一時保育があったことで参加できたのでありがたかったです。仕方ないとは思いますが検討中ばかりだなあという印象です。今後、未確定な部分にどれだけ保護者の意見や生徒の意見が取り入れてもらえるのか…勝手に気付いたら一部の人で決まっていた！ということがないよう、小中こども園の保護者向けにどんどん説明会をひらいてほしいです。ぜひ一時保育ありで！
- 準備委員会にも参加させていただき、改めて「義務教育学校」に魅力と期待を感じています。より充実した教育を、これからの子ども達に経験させてあげられることを嬉しく思います。そ

のためにも、一刻も早い開設を目指し、保護者として精一杯努めたいと思いますので、よろしくをお願いします。

- 重要なことを、大きな方針を決める時は今回のような説明会を開いてもらうといいなと思いました。今後、より具体像を作っていく上で、講師などを招へいするのは可能か。転出入の生徒へのサポートを先進校ではどのようにしているのか。
- する必要があるのでらうか。少子化は進んでいく一方なのに。
- 結果的に小学校は小学校、中学校は中学校じゃダメなんですか？何で一緒にしたいんですか？あまり、メリット感が伝わらなかった。やってみないとわからないことも多いと思うけど不安しかない。
- デメリットが無いようですが、視察された学校の保護者、生徒（子供たち）には聞きとりをされてるのでしょうか？
- 準備委員会で決まった事は、また、保護者会を開いて報告してほしいです。
- 中学1年生のギャップではなく、中2になって登校できない子が竹野は多い気がするのでそれも考えて欲しいです。
- 特別教室の設置は1つということでしたが、小1の子に負担にならないのか。例えば、体育館だと着替え、移動が必要ですが、体育館が中学校側なので遠いのでは？
- もし現在の小学校舎が耐震設備等OKなら義務教育学校にすることはなかったのでは？
- 話を聞いたことがなかったので参加しました。今回教育長が来られると聞いていたので、ぜひどのように進んでいくのか、考えておられるのかが知りたかったんですがおられず残念です。メリット、デメリット、なぜ義務教育学校にしたいのか等、市の考えをもっと深く知れたらなと思いました。不安もあります。
- 子供達に対する説明は、少しずつでもして行って欲しいと思いました
- 教員免許の都合で、今までおられた良い先生が配置できなくなるかという不安はあります。大人の動きだけになって、子どもが置いてきぼりにならないように。ただの説明でなく、精神面をしっかりと見てほしい。
- 義務教育学校のほうが、可能性が広がり、魅力があると感じました。効果を高めるための工夫はとても大変ですが、一番大事なことだと思いますので、教育委員会の力ぞえのもと、教職員と地域・保護者が協力して、よい学校をつくっていったらと思います。
- 具体的な数字のデータは出してほしい。目標設定などをより明確にわかりやすく示してほしい。専用のHPなど、LINEのオープンチャット等で決まった事、次の予定を知らせてはもらえないか？
- 出身地が夜久野学園となっており、今回、一貫校になるということで、私なりに地域の声や保護者の声を聞くと、メリットが大きく、デメリットの声はほとんど聞きませんでした。統合される時は、不安もあったが1～9年生の運動会、発表会も危険とは思わずとてもほほえましい姿がみられたと保護者も満足していた。なので、細かい事はこれから決めていくという事です。義務教育学校になる事は賛成です。今後も、保護者の意見を聞きつつ、しっかり進めて行って頂きたいです。
- 4-3-2年制となると親も子も慣れるまで大変そうですが、メリットもたくさんあるようなので良い学校になることを期待しています
- 語感のよさを優先しすぎて。明確なデータを示すべき。誰かの感想より実体が大切ではないのでしょうか。データも示せない物事を何と比べ、何を選択させようとしているのでしょうか？他県の学校ではペドフィリアの問題が出たりしている様です。そのあたりも考えるべき時代ではないかとも思います。また、中学から私学へ通いたいとなった場合、4-3-2教育だと半端な形で転校することになることもあり、設計がむずかしい部分があると思います。もっと地域、学校に通う子供の話に耳をかたむけて下さい。ゆとり教育も可能性はあったのです。ゆとり教育の結果は知っての通りです。可能性をより高め、確実性を求めてほしいです。このプロジェクトに参加している方、自分のお子様を心からこの学校に通わせたいと言えるのでしょうか？もし言えるのであれば、ぜひ竹野へ移住し通わせて下さい。他人の子供達の未来へのことを、みなさん自身も本気で考えて、行動して下さい。よろしくお願いします。
- メリットが理想のように感じた。小中一貫校は良いと思うが（新しい取組みに対して）行事等

(指導のさま)は検討が必要と思う。ありがとうございました。

- 子供の人数が今より減っていく事は明白なので、9年間同じ敷地内で生活し学ぶ事は良いと思う。校舎の場所が変わり(小学校)、通学手段が変更する子もあると思うので、周辺の道路、歩道の整備も合わせて進めるよう県にも協力を願う。
- 現職の、担任等をされている先生方の意見も聞いてみたいです。3-3-3といった事例はないのでしょうか。4-3-2だと、少ししんどい気がします。
- 先生方の負担が増えるのでは？先生方の意見は？学童の場所等がどこになる？4-3-2の根拠は？
- 施設一体型小中一貫校には、期待している。年代を超えた交流、弾力的なカリキュラムの編成に取り組んでいただきたいです。
- 2年後の開校を目指すのであれば、方向性など決めなければいけないことがたくさんあると思います。代表の方々と相談していただいた内容を保護者、地域の方へ報告していただく機会をたくさん設けて頂きたいと思います。
- 今回のプロジェクトは、現在働いている竹野小学校・中学校の先生は、どのような意見をお持ちでしょうか？現場で働く先生方が、今よりも働きがいのある職場になることを望みます。
- この説明会の設定は、良かったと思います。解り易かったです。
- 人数が減っていく中で、これから小学生になる娘が、色々な経験を積んでいけるような学校にしたいです。思い出作りとなる修学旅行や、卒業式はぜひ残して欲しいと思います。
- 4-4-3制がいいと思ってきました。
- わかりやすい説明でした。ぜひ、義務教育学校の方針で進めて下さい。
- 今日初めて参加させて頂きました。子どもの未来が竹野でどうなるのか、ずっと不安に思っていました。義務教育学校についてなんとなくイメージをもつことができました。子どもたちは、私の経験してきた学校生活とは全く異なる学校生活を送ることになるので、不安はありますが、少子化なので受け入れて、色々イメージしながら新体制をむかえていこうと思いました。
- 説明会がある中で、どのようなものかは、だいたい書いてくれているので、なんとなく想像はするんですが、校舎はどんな感じなのか、プールや体育館の様子なども、気になる。
- プール、小学校専用の体育館の件や、最初から問題になっていた事は、どうなったのでしょうか。防災の面もしっかり対策して下さい。もっと詳しい話が聞けると思ったけど、あまり進歩ないですね。もう2年後に開設するんですね。子供達にも早くに説明し、理解、納得させてやって下さい。